

'98全国盲導犬普及キャンペーン

Duet

デュエット

1998.4
第7号

GUIDE DOG MAGAZINE



盲導犬をありがとう
全国の盲導犬ユーザーから寄せられた感謝の声



もっと、盲導犬を。
あなたの愛が、明日の盲導犬を育てます。

1頭でも多くの盲導犬を、1人でも多くのご支援で。

いま、盲導犬を育成しているのは、全国盲導犬施設連合会に加盟する7団体です。日本全国に盲導犬を11頭の自由な方は、現在、約8,000人。それに対して、盲導犬はわずか6,000頭あまりです。盲導犬の育成は寄付や協賛、募金によって支えられているが、財源が不安定です。盲導犬1頭を育てるためには、多額の費用が必要なのです。ペティグリー チャンムは、全国の盲導犬育成施設の活動を支援する「全国盲導犬基金」を積極的にバックアップします。1人でも多くの皆さまのご支援をお願ひいたします。



新製品と旧産
トップフロッパー推奨

ペティグリー チャンム

© Master Foods

Duet

1998年4月発行 編集人 久瀬三紀也 全国盲導犬施設連合会発行
〒151-0071 東京都渋谷区本町1-21-15H小林ビル8F (謝) 日本盲導犬協会内
TEL.03-3375-6285 FAX.03-3375-6390



- ① 畑沢育濃
- ② 北海道札幌市
- ③ メグ(7歳)
- ④ (財)北海道盲導犬協会
- ⑤ 5年(1頭目)

① 親から盲導犬のことは聞いていざしし、実家の近所に盲導犬ユーザーがいたので、その方からも話を聞きました。

② 旅行に行きたかったし、1人暮らしをするようになり不安があったので盲導犬がほしいと思うようになりました。それと多くことが実現になっていきました。

③ 1人でどこへでも行けるようになったのがとてもよかったです。特に空港のような広い空間の移動がスムーズです。外に出ることも多くなり、友達が増えましたね。困ったことは、最初は盲導犬の便の取り残しがあり、その処理が大変でしたが、袋をおなかのところにベルトで固定して使わせるようになってからはその問題は解決しました。あと、マンションの入居を断られることが多くて、家を探すのが大変でした。タクシーの乗車前やホテル、飲食店の利用前も多いです。

④ メグはおっとりした性格でどちらかというと臆病です。パタパタと興奮することがないです。歩くのもゆっくりで他人について行くようなこともないです。ただやはり気が弱いなという点で、あまり見せないようにして置きたい気持を多くするように心がけています。

⑤ 飲食店などで利用前には盲導犬の実家に帰ったときに多いです。札幌ではほとんどありません。盲導された場合は説明しても受け入れてもらえないため、最終的に「保健所に預けて下さい。」と言うとOKがもらえたりしますけど。

⑥ 特別なものはないです。北海道盲導犬協会では協会指定の動物病院に行けば割引してもらえませんが、いつもそこへ行くわけではないので、犬の医療保険があると本当に助かるんですけど。それと、これは盲導犬協会への要望なので打点、盲導犬のハネスはユーザーが自分で合ったものを自由に選ぶようにしていただけたらと思います。今は各協会でも使った型になってしまっているのです。

⑦ 一番思い込みに残っていることは、全国各地へ旅行できたことです。ホテルを選ぶのは大変でしたけど…。それとメグは病気が多いので、急遽間に1頭目の割合で再調達もしなければならなくてそれが結構負担になり印象深いものになっています。

財団法人 北海道盲導犬協会

事務局・総機部 / 〒006-0030 札幌市中央区南 30 条南 8-1-1
TEL 011-582-8222 FAX 011-582-7715

全国の

盲導犬ユーザーから 寄せられた感謝の声

みなさまの善意が盲導犬との出会いに

盲導犬をありがとう

視覚に頼らずに日常生活をする。それはとてもたいへんなことです。道の曲がりや段差や電柱などの障害物などは、聴覚や嗅覚で知ることができません。目を閉じて歩いてみることで、障害物もその不自由さのイメージを感じることが出来ます。盲導犬はその不自由さをフォローしてくれるボランティア。視覚障害者は盲導犬を手にするだけで、失われた視覚を再び利用することができます。もちろん、道を自由に歩いたり、旅行したり、レストランへ食事に行ったりという、私たちが普通に送っている生活を完全に取戻せるわけではありません。しかし、視覚をフォローして共に歩いてくれる素晴らしいパートナーを得て、視覚障害者の方々は行動する自由と夢と希望を得ることが出来ます。特に盲導犬に助まされ、共に歩き、共にさまざまなことを体験することができるのです。今回、みなさまのご協力のおかげで盲導犬を得た全国各地の盲導犬ユーザーから、盲導犬と共に歩く喜び、困ったこと、楽しいことなどさまざまな声が集まりました。ぜひ、ゆっくり耳を傾けてください。

- ① ユーザー名
- ② 住所
- ③ 盲導犬の(種)
- ④ 卒業施設名
- ⑤ 盲導犬使用者(性別)
- ⑥ 盲導犬を使用する前、盲導犬についてはどうも知る機会がありませんでした。あったという方は具体的にお願いします。
- ⑦ 盲導犬を使用することを決めた動機は何ですか?
- ⑧ 盲導犬を使用するようになってよかったことがあれば具体的にお願いします。また、困ったことがあれば具体的にお願いします。
- ⑨ あなたの盲導犬はどんな性格ですか? 犬の性格に合わせて何かをつけていることはありますか?
- ⑩ 盲導犬利用でのお悩みや苦労、施設の利用前を話されたことはありますか? 盲導された場合、あなたはどうしていますか? 何か困難を感じても自由に利用できるようになったという事例はありますか?
- ⑪ あなたの住んでる地域で視覚障害者、または、盲導犬ユーザーに対する行政サービスがあれば紹介下さい。また、こんなサービスがあれば、と思うものがあれば教えてください。
- ⑫ 盲導犬(盲導犬利用者)との交流の中で一番思い出に残っていることは何ですか?



- 1 今井園児
- 2 東京都立川市
- 3 イエス(5歳)
- 4 (財)日本盲導犬協会
- 5 3年(1頭目)

1 労働災害により突然失明したため、盲導犬については考えたこともなく、それまでに見たこともなかったため、ほとんどの機会がなかった。

- 2 (財)関東年金福祉協会に盲導犬のことを紹介されたのがきっかけです。
- 3 盲導犬を使用することで行動範囲が広がり、運動不足が解消されました。困ったことはないのですが、電車に乗るときなどに大好きの方が話しかけて下さったりするのが嬉しい。イエスは集中力を失ってしまったり、仕事中の盲導犬には話しかけないように皆さんに知っていただければ、と思います。
- 4 イエスは盲導犬が通じて、好奇心がとても旺盛です。初めて多く通なさんがではこの先には何があるんだろう?って、たどきえ多歩のが通いのにさらに通くなってしまい、一緒に歩いている友達をどんどん置いて行ってしまふんですよ。それと人たかりがあると野良鳥様性もあるでして首を突っ込んでいくのは困ります。ハハハッ!と笑えず、最初はなるべくゆっくりと落ちついて歩くように心がけています。
- 5 タクシーの乗車報告に会いまして、すぐにタクシー会社に電話して見積りをしたところ、どうしても生理的に犬が嫌いというドライバーもいるので、その場合は他の車に申し込むようにする、という改善案がとられるようになりました。

1 東京都視覚障がい者協会から医療券が年間5万円分補助があります。また、立川市から毎年5万円分のタクシーの支給があります。僕としては、あと音声信号機をもっと増やして欲しいと思います。

2 平成8年のカナダ、そして平成9年のスイスへの旅行が思い出に残っています。日本ではまだまだ歩ける人が多いのですが、欧米の人は盲導犬使用者に対してとても自然体で接してくれました。全体的に歩きたりして、トロントからニューヨークに向かう電車で乗ったときは、乗客が自分たちのペースで乗り降りするのを待ってから降車するという感じで、僕も乗らずに乗車や降車ができました。どうせ20数時間かかる長距離なので、少しぐらいの遅れは関係ないなと思います。



財団法人 日本盲導犬協会

本部 / 〒151-0671 東京都渋谷区赤坂町1-21-15H小林ビル6F TEL.03-3375-0291 FAX.03-3375-0202
 仙台事務所 / 〒980-0801 仙台市青葉区米町通1-4-15仙台市交通局4F TEL.022-225-1380 FAX.022-225-1780
 神奈川本部センター / 〒223-0256 横浜南青区北新町6001-9 TEL.045-596-1595 FAX.045-596-1599

- 1 田中知幸
- 2 栃木県宇都宮市
- 3 モモ(4歳)
- 4 (財)栃木盲導犬センター
- 5 2年(1頭目)

- 1 なかったです。
- 2 それまでは白杖で歩いていたのですが、もっと安全で的確な歩行がしたくて盲導犬の使用を決めました。
- 3 積極的に外出するようになりました。盲導犬を通じて知らない人としゃべりしたり、人との交流の機会がとても多くなりました。盲導犬は僕の心の支えです。困ったことは、公共の施設に犬の排便場所が少ないことです。また、タクシーやレストランの利用回数も多かったです。



- 4 モモは人をつつくことでおてんばです。僕にとってはほろほろとかわいいです。人に触つても少しのが大好きで大好きの方に声をかけられると、仕事を放り出してそちらに行ってしまうことも……。ですから仕事中のときは盲導犬には触れないようにお願いしています。
- 5 タクシーやレストランで利用を拒否されたことは何度もあります。その都度苦情の電話と盲導犬センターに相談して改善をお願いし、利用できるようになっています。日頃から厚生省の盲導犬受け入れに関する改善が書かれているものを持ち歩いているんですが、飲食店などは保健所の指導がある(?)ということでも拒否されてしまう場合があります。

1 宇都宮市が医療費として年間2万円分の補助金を出してくれています。また、やはり盲導犬の医療保険が欲しいですね。

2 昨年4月に横浜の友人をモモと一緒に訪ねて行ったのが一番の思い出です。このときはテレビ番組の取材の方も同行し、そのスタッフや職員の方に助けってもらったり、友人に携帯電話で通話を確認しながらの歩行でした。東京駅は複雑で少し迷いましたが、なんとか無事たどりついたので良かったです。



財団法人 栃木盲導犬センター

事務所 / 〒321-0242 栃木県宇都宮市南町1285 TEL.026-652-3983 FAX.026-652-1417

- 1 山川ヨシエ
- 2 兵庫県尼崎市
- 3 エレン(2歳)
- 4 (財)関西盲導犬協会
- 5 10年(2頭目)

① 私が視覚障害者になったのは昭和36年ですが、リハビリセンターで盲導犬のことを知る機会もなく、その後情報はいくらもありませんでした。

② 10年ほど前に赤く赤くは視力がなくなることがわかっていました。失明したら是非盲導犬が欲しいと思っていました。ちょうど視力障害者協会による推薦を受けられたために盲導犬使用を決めました。

③ 自由に外出して買い物もできるのが何より嬉しいです。困ったことは、私は旅行が大好きで年に何回も行くんですが、盲導犬同伴での宿舎を断られることが実に多いです。盲導犬への理解がなかったり、以前に盲導犬と一緒に宿泊された方が何か失敗をして、それ以来盲導犬は断っていたり、とにかく泊まれるホテルが少ないのです。年に少なくとも1回はそのためにも旅行を中止しなければならぬんですよ。私は今までにホテルで失敗したことはないんですけど…。

④ 前の犬のジャッキーはとても賢い犬でしたが、エレンもそうです。私にべったりなんです。ジャッキーは私以外の人とは数歩もいやがりました。エレンはどうでしょうか？

⑤ 阪神バスで運転手に乗車を拒否されたことがあり、営業所に電話で抗議したところ、謝罪されました。会社としては盲導犬は乗車できるという方針でも、従業員に教育されていないのですね。また、2つの食堂や喫茶店で入店拒否に会いましたが、まあこういうこともあるかな、と特に問題にしませんでした。

⑥ 近畿地方視覚障害者協会から毎週郵送として7千円の手当があります。また、行政サービスではないのですが、尾道市向山北ライオンズクラブが盲導犬に関する費用を全部負担してくれているのが助かっています。

⑦ 一緒にハイキングに行ったことが一番の思い出です。六甲の中盤までとか結構ハードな登山に何十回と行きましたよ。一度結構ごっかきをしていてたまたまジャッキーがいなくなっちゃいました。あわてて探したところ、川の方で足音がして、行ってみたらジャッキーがとても美しくそこに遊んでるんですよ。『ジャッキー』って呼んだらすぐに戻ってきましたけど、満足げでもおもしろかったです。



関西盲導犬協会

事務局／〒616-8226 京都市北区京家駅前2丁目2-6 TEL.075-861-4618 FAX.075-861-1224
訓練センター／〒621-0027 京都市南区西九条区大宮南1-18-2 TEL.0771-24-0323 FAX.0771-25-1054

- 1 徳丸 力
- 2 愛知県岡崎市
- 3 ランボー(6歳)
- 4 (財)中部盲導犬協会
- 5 3年半(1頭目)



① 特に知る機会はありませんでした。たいしたことは知りませんでした。

② 僕が視覚障害者になってからニュージーランドに行く機会があり、その視覚障害者の施設を見学したときに盲導犬に会ったんですよ。あと、昭和40年くらいに「ロバーク、さあ歩きまわろう」という盲導犬の本を読んだことを覚えていて、盲導犬を使ってみようと思いました。

③ 盲導犬との歩行は自然とは比べものにならないくらい安全ですね。何より、動物と一緒に暮らすことがどんなに楽しいかが僕はランボーと一緒に暮らすのがとても楽しいですよ。動物セラピーみたいな効果が自然に出ているように感じます。困ったことは特にないんですが、必要以上に人から注意を向けられることがあるかもしれません。

④ ランボーのおおらかなところがとても気に入っています。おとなしくて動作もゆったりとしているので、歩くときはこちらがスピードを合わせるという程でもないんですが、注意して調整しています。

⑤ レストランで3回くらい、タクシーでも3回くらい拒否されたことがあります。レストランでは一緒にいたボランティアの方が交際してくれて入れるようになりました。タクシーの場合は少しよかないのでその場では引下げがけられも。あとでタクシー会社に電話を入れます。会社としては盲導犬は乗車できることになっていそうですが、やはり運転手個人の好き嫌いがあるようなので、無理に乗り込むようなことはしません。

⑥ 特に盲導犬使用者に対する行政サービスはありませんが、視覚障害者に対しては障害者としての補助金があります。あと、岡崎市の福祉師会ではワンちゃんを愛護して下さるのでとても助かっています。やっぱりもらいたくは、道を案内するよりかは嬉しいということ。歩道に駐車しないとか、点字ブロックの上に荷物を置かないとか、乗例のようなもので取り締まったりはいいのです。苦情を出しても聞かされてもらえないんですけどね。

⑦ 名古屋で開催された愛知団体に出発された紀宮様が中部盲導犬協会に見学いらして、僕はそれと共同訓練中でお会いすることができ、感謝しました。また、平成7年にNHKのハートフルにランボーのことを話した時を応募したところ入選し、ランボーと一緒に散歩へ行ったのもいい思い出です。それからランボーと一緒にたこさんの学校へ講演に行き、いろいろな女子供たちと話ができたことも楽しい思い出です。



中部盲導犬協会

事務局・訓練センター／〒465-0631 名古屋市中区一十一番1-70-4
TEL.052-382-6776 FAX.052-383-3149



- ① 加茂初美
- ② 佐賀県唐津市
- ③ トレモロ(6歳)
- ④ (財)福岡盲導犬協会
- ⑤ 5年(1頭目)

② まだ少し見えていた頃に盲内で盲導犬を使っている方を見かけたことはあるんですが、どうすれば申し込めるとかといった情報は全くなくて、盲導犬は高いお金を払って買わなければならないという間違った情報も錯乱してました。

③ 自分ひとりだけで自由に外出できるようになったのが嬉しかったです。

④ 盲導犬を通して新たな知人が増えました。また、安全に早く歩くことができるようになったのはとても嬉しいです。買ったことは、タクシーの乗車控です。それと放し飼いの犬にトレモロが馴染めるとは思いつけなかったし、自分の犬に飼っている方は自分の犬の行動に責任を持っていた方がいいです。あと、トレモロの医療費もけっこうかかるので大変です。

⑤ 一緒に暮らした初めての犬がトレモロはまだ1歳5か月くらいで、新しい環境に慣れようとして必死に私にしがみついていたような気がします。今ではもう落ちついてますが、甘えん坊なので、

でしょうか、私の姿が見えないと不安みたいです。私は仕事なのですが、自分の子供のようですね。

⑥ 飲食店やホテル、タクシーの利用を拒否されたことがあります。その場合はとにかく盲導犬について説明をし、以後利用できるようになったところもあります。また、個人病院は盲導犬と一緒に入ってもらえないところはほとんどです。仕方なくトレモロは留守番させて自宅で行ったりしますが、大学病院など大きいところは大丈夫なんですけどね。

⑦ 私は盲導住宅に住んでいるのですが、入居にあたって1階に入るように考慮してもらったり、お風呂場のドアを入りやすいように変更してもらったり、また犬のタオルを洗う洗濯機を置きたいので外にも排水溝をつないでもらったりいろいろ私の要求を聞いてもらいました。ただ、私の住んでいる地域では犬の医療費の補助がないので、犬の医療保険のようなものがあるといいと思います。

⑧ 卒業後に初めてトレモロとふたりで買い物に出たのが一番の思い出です。福岡まで出かけたのですが、盲杖よりも安全で楽なので盲導犬の盲杖を改めて実感しました。

法人 福岡盲導犬協会

事務局/〒810-0062 福岡市中央区京町3-30 福岡市市民局第1庁舎 TEL.092-714-3168 FAX.092-714-3178
 訓練センター/〒819-1122 福岡県前原市大字東293-1 TEL.092-324-3169 FAX.092-324-3299



- ① 山下瑞子
- ② 大阪府大阪市
- ③ アルダ(5歳)
- ④ (社)日本ライトハウス
- ⑤ 25年(4頭目)

③ 犬で盲導犬について読んだことがありましたが、傷病兵の方がドイツから来たシェパードの盲導犬と一緒に活動しているというのを見入らされたこともありました。

④ 盲杖のときは自然で歩いていましたが、全盲になってからは人の手引がないと多くのが大変になり、それが苦痛に感じられたので盲導犬がほしいと思うようになりました。

⑤ 盲導犬を使うようになって最初の1年半くらいは苦労しましたが、今では誰にも手を借りずに多様な状況には向いて代えられます。それに私は盲導犬と暮らしていても幸せなんです。人生が変わりますね。ただ、道に迷ったときは困ります。自他だと迷うところを間違えたとか、迷ってもいいことなのですが、盲導犬だと、犬が勘違いもしりして全盲達う方向に行っちゃってたりするんですよ。そうすると自分とどこにいるのかわからなくなって、人に道を聞いても健康者や視覚障害者では目印にするものが全然違うのでもうお手上げになっちゃうんですよ。

⑥ 1頭目の犬は方向感覚が優れていて、行き先を覚えてしまい、帰りは指示なしで誘導してくれるような優秀な犬でした。私を守るという意識がとても強かったように思います。2頭目は少しやんちゃで他の盲導犬がいるとそれらの方へ寄って行ってしまいがちでした。そして現在のアルダは精神的にはタフなんです。ニューオーランドから来たので最初は大変に慣れなくて、ストレスで盲導犬入でもったりしたんですが、英語のラジオを聞かせたら落ち着くようになりました。地下鉄に乗ると英語の放送案内があるので、それを聞いて帰りは駅を確認しているようです。

⑦ 1頭目の時は拒否されてはかりでしたが、今ではほとんどないですね。拒否された場合、例え「他のお客様に迷惑だから」と言われたら「迷惑と思われ方は申し出て下さい」と断り断るんですよ。すると入店を許可してくれたのですが、断ってお店を出してしまいます。

⑧ 何もないです。犬の医療保険や補助があるところからですが、

⑨ 盲導犬と別れるときの辛さが一番印象に残っています。1頭目は初めて犬の上に車輪の椅子だったのでとても早かったです。2頭目と3頭目はガンで手術したのですが、その後亡くなったことを聞いてまた早かったです。



社団法人 日本ライトハウス

事務局/〒538-0042 大阪市東区今津中2-4-37 TEL.06-961-9521 FAX.06-961-6268
 印刷訓練科/〒585-0035 大阪府堺市南区千早赤松村大字東原1202-11 TEL.0721-72-0914 FAX.0721-72-0916

世界に学び、世界と共に歩みます

国際盲導犬学校連盟会長ケン・ロード氏が来日され、いくつかの盲導犬育成団体を視察されました。視察内容は協会の財政、広報、訓練士の育成、仔犬の繁殖や成犬の選

別から大賞、バビーウオーキング、訓練などの細部にまで及びました。訪問時の感想をケン・ロード氏が特別寄稿してくださりましたので、ここに紹介いたします。

国際盲導犬学校連盟 ケン・ロード会長から、 期待のメッセージが到着。

■日本の盲導犬育成団体を視察して

日本に滞在し、いくつかの盲導犬育成団体を訪問する機会に恵られました。すべての団体がとても歓迎され、それぞれの団体の運営方法や訓練士たちの仕事ぶりも見学する中で、弊団でも時を過すました。数日の「先入見」が非常に役に立ちました。彼らの豊かな背景は、やはり特別に記憶されています。また、同じように高い訓練士数や、大のすべれた性質も印象的でした。どの団体が最もご自身のよいラ

ブラドリー・レトローバーの所持

持っています。現代的にアプ

インされた素晴らしい訓練センター

やすばらしい立地の犬舎もあり、

また訓練士たちからかくとんの

熱心な質問を受けました。

■連合会設立を機にいう 子どもの課題

全国盲導犬施設連合会の設立は、日本の視覚障害者福祉にとって、すばらしいステップだと思います。私も、私自身盲導犬の育成に携わっていること、「視覚障害者の自立の手助けをするため」ということが目的のために動いています。す



全国盲導犬施設連合会は日本にある様々な団体が持つ知識や技術を統合し、あらゆることを目標として運営を確立していけば、すばらしい繁殖訓練、親子バンク、訓練士の養成学校などを数々の向に実現できるのではないかと、世界中、その確信はますます強まっています。日本の場合、彼らは今でも訓練士、道は狭く、金銭的にもっとも乏しいと、という点が他の国と異なるので、そういった条件を整えるための手助けが大助けるように訓練士とい、視覚障害者のも必要に感じています。世界中の盲導犬育成

■国際盲導犬学校連盟について

国際盲導犬学校連盟は、盲導犬の標準や例習訓練、教育、盲導犬利用者の安全を適切に指導する団体です。世界の盲導犬育成団体の間で、加盟する団体間での相互理解や協力、意見交換やさまざまな訓練方法を学ぶために重要な役割を担っている団体です。20年に1回、加盟国のいずれかで研修会を開催し、研究発表や配布物による加盟団体の相互見学の機会を設けています。また、加盟国の盲導犬育成団体を指導する機会も与えられることになっています。そのこ



世界中に属する様々な訓練士と共同訓練を見学するの一例

サポートを受けることが多いです。

国際盲導犬学校連盟は、2009年先にまたたくくんの計画を定めています。例えば、盲導犬育成団体の若者が行う共同訓練を含め、さまざまな指導と訓練をアサヒに提供し、シリーズ化して加盟団体に配布したいと思っています。

スウェーデンでの訓練については、すでにいくつかのビデオが制作され、2010年1月には加盟団体に配布予定です。また、インターネット上で、動画から入手可能な資料の多大の資料、加盟する団体の訓練士やボランティアの文にに関する情報などを発行するチームページも開設する予定です。改訂版ですべて詳しくご紹介していきます。

今年8月にはアメリカのカラワイルド・ドッグ・トレーニング・センターの研修会を予定しています。研修会主催者であるアメリカ・ドッグ・トレーニング・センターから研修会への参加を歓迎しています。

また、イギリスからは標準的な訓練士になるように上りた訓練士と訓練士の賞の提供について、ノルウェー、スウェーデンからは盲導犬に視覚障害者の正しい読み方

そ方について、アメリカからは視覚の必要性と訓練士について、動物アソシエーションからは盲導犬の訓練方法について、アメリカとオーストラリアと日本の訓練士との比較などについても発表をされる予定です。日本からもぜひ参加することを願っています。



ラブラドル キャラクター グッズ

ご注文は電話・FAXにて
承っております。
お気軽にお問い合わせください。



トートバッグ (小)
価格 各々 **2,000** カラー・黒・白
※フック付



トートバッグ (大)
価格 各々 **3,500** カラー・黒・白



ガイドジャケット
価格 各々 **8,000**
サイズ: M・L
カラー: ライオン・ゴールド・ブルー



ガイドTシャツ
価格 各々 **2,500**
サイズ: M・L
カラー: 白



Labrador Retriever Tシャツ
価格 各々 **3,500** カラー・黒・白
サイズ: M・L カラー・黒・ライオン・ブルー



マグカップ
価格 **1,000**



a. ガイドグラス
価格 **1,800**
b. トリバービールスナー
価格 **1,600**



レトリバークラブ
TEL) 03-3320-8871
FAX) 03-3320-8875

■ご注文方法…電話・FAXにて承ります。
FAXでのご注文の場合は必ずお電話番号をご記入ください。
■納品方法…ご希望にて配送いたします。
■お支払方法…商品到着後7日以内に郵便局の郵便用紙より、
請求に同封されている「振込請求書」にてお支払い下さい。
また、送料・手数料は別途申し受けますのでご了承ください。

●平成8年度 盲導犬供給数●

(全国盲導犬施設連合会の加盟施設からの卒業数)

全国の皆様のご協力のもとに、平成8年度は74頭の盲導犬を送り出すことができました。さらに多くの盲導犬を眼の不自由な方々に貸与するために、ご支援をお願いします。

中商、平成9年度の盲導犬供給頭数は、平成10年4月以降に集計されますので次号の「デュエット8号」にてご報告させていただきます。

合計 74 頭

